

平成29年7月27日

## 「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」 オンサイト研修の開催について

～3大学・11か国の学生の参加による  
日本の林業における新たな産業創成の提案～

広島大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」では、同志社大学の博士課程教育リーディングプログラム「グローバル・リソース・マネジメント」及びテキサス大学オースティン校リンドンジョンソン公共政策大学院と共同で、オンサイト研修「森林資源管理と新技術による産業創成」を島根県隠岐の島町で開催します。

隠岐諸島では、かつて林業が地域経済の大きな割合を占めていましたが、林業従事者の不足などにより、現在では適切な森林管理が困難となっています。そこで、隠岐の島町では、林業を支える新たな産業の創出を目指して、木製チップや化学製品の製造などを行う「緑のコンビナート計画」に取り組んでいます。

本研修では、11か国 25名の様々なバックグラウンドを持つ学生が、「緑のコンビナート計画」をテーマにグループワークを行い、分野横断のチームによる新たな提案を導き出すことに挑戦します。

### 記

テーマ：森林資源管理と新技術による産業創成

開催期間：2017年8月22日（火） - 26日（土）

開催場所：島根県隠岐郡（隠岐の島町）

参加校：広島大学「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」、同志社大学「グローバル・リソース・マネジメント」、テキサス大学オースティン校リンドンジョンソン公共政策大学院\*

※ テキサス大学の学生の参加は、日本学生支援機構 平成29年度海外留学支援制度（協定受入）の支援を受けています。

#### 【お問い合わせ先】

たおやかプログラム事務室  
TEL:082-424-6954  
FAX:082-424-6954